

北区障害者地域自立生活支援室より

支援室だより

第55号 (2012年8月発行)

【年6回偶数月月上旬発行】

相談窓口

〒114-0032 東京都北区中十条 1-2-18 障害者福祉センター内

TEL:03-3905-7225 TEL・FAX 兼用:03-3905-7226 E-MAIL:peernet@ma.kitanet.ne.jp

開所日時:月～金 10時～19時 土 10時～17時 *日・祝・年末年始は休み

“支援室だより”は印刷されたもののほか、視覚に障害のある方のために、「ろくせいかい点字サークル六星会(福祉センタークラス)」のご協力で **点字版** を、「音訳グループやまびこ」のご協力で **音訳版** を作成しています。ご希望の方は支援室までご連絡ください。(TEL・FAX 兼用:03-3905-7226)

今号の内容

- 「障害者関係機関ガイドブック 2012」が完成しました・・・・・・・・・・ 1
- ヨガ講座のご報告と次回のご案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- ハンドメイド教室のご報告と次回のご案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 同行援護制度の資料が完成しました・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 成年後見制度講座のご報告と講演会のご案内・・・・・・・・・・・・・・ 4～5
- 障害者総合支援法が公布されました・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- 【情報提供】国際福祉機器展 2012 のお知らせ・・・・・・・・・・・・・・ 7
- 【情報提供】NHKハート展 詩を募集しています・・・・・・・・・・・・・・ 8

「障害者関係機関ガイドブック 2012」が完成しました

「北区障害者関係機関ガイドブック 2012」が完成いたしました。
北区内にある障害者関係機関の詳細や特徴などを記載しています。

こちらは無料で差し上げますので、ご希望の方は支援室までお問い合わせ下さい。

なお、ガイドブックはNPO 法人ピアネット北のホームページからも、ご覧いただけます。(http://www.peernet.or.jp/) こちらもご利用下さい。

北区障害者関係機関
ガイドブック 2012



NPO 法人ピアネット北
北区障害者地域自立生活支援室

ヨガ講座のご報告と次回のご案内

5月～6月にかけて、健康増進センターの松丸先生をお招きし、全4回のヨガ講座を開催しました。講座では、背中のコリや肩こりを改善する「三日月のポーズ」や内臓器官の機能を高める「猫のポーズ」等を行いました。ヨガのポーズはもちろんです、呼吸を意識して行うだけでもリラックス効果を得られ、すっきりとした気持ちになりました。

ご参加いただいた方からは、「足があまりよくないけど、ヨガが終わった後はいつもよりも楽に歩ける」、「なんだか気分がスッキリしている」等のお声をいただきました。

家でも簡単にできるヨガの呼吸法を少しご紹介します。呼吸法は、リラックス効果が高く、また集中力もアップさせてくれるそうです。



～ヨガの呼吸法～

- ①背筋を伸ばし、お腹から空気を出し切るように鼻から息を吐き、
今度はお腹の中にある風船に空気を入れるように鼻から息を吸います。
- ②息が鼻と喉を通り、体の中心を上下するようなイメージを保ちながら、
ゆっくりとした腹式呼吸を行います。



ヨガ講座 2012年後期のお知らせ

【日 程】

第1回	10月29日(月)
第2回	11月5日(月)
第3回	11月12日(月)
第4回	11月19日(月)

【場 所】 障害者福祉センター 1F 機能訓練室

【時 間】 14:00～16:00

【講 師】 北区健康増進センター 運動指導員 まつまる ふみ 松丸 史 氏

【対 象】 北区在住・在勤・在学の身体・知的・精神障害の方で、4回全てにご参加いただける方。

【定 員】 15名(お申し込み多数の場合は、初めての方優先で抽選となります)

【参加費】 無料

【申込方法】 10月20日までに電話または、FAXにてお申し込みください。お申込の際に、
①氏名、②住所、③電話番号、④障害名(障害の程度)、⑤年齢をお伝え願います。また、手話通訳が必要な方は、お申しつけください。



ハンドメイド教室のご報告と次回のご案内

5～6月にハンドメイド教室を開催しました。今回は、①粘土でマグネット作り、②カップケーキ作り、③エコクラフトでバッグ作りを行いました。中でもバッグ作りは時間が少なく大変でしたが、みんな集中しながら上手に仕上げていました。

ご参加いただいた皆様、お疲れさまでした！

次回は10月に行います。



粘土を好きな形に成型。動物なら目や口を付けて、乾いたらマグネットを貼って、完成！



今回は、ホットケーキミックスを使い、チョコチップケーキを作りました。



エコクラフトという紙バンドを使って、バッグを作成！夏にピッタリなバッグが出来上がりました。

ハンドメイド教室 2012年中期のお知らせ

【日 程】

第1回	10月27日(土)	いずれも 14:00～16:00
第2回	11月10日(土)	
第3回	11月24日(土)	



【場 所】 障害者福祉センター2階 北区障害者地域自立生活支援室

【対 象】 区内在住・在勤・在学の、「愛の手帳」をお持ちの方で一人での参加が可能な方。全3回参加可能な方。

【定 員】 6名(定員を超えた場合は抽選)

【参加費】 一回毎に300円(材料費など)

【持ち物】 エプロン・三角巾、ハンドタオル

【申込方法】 10月13日(土)までに、電話(3905-7226)にてお申込みください。



同行援護制度の資料が完成しました

平成 23 年 10 月から始まった「同行援護制度」に関する資料を作成しました。この資料では、移動支援事業と同行援護制度の違い、同行援護制度の対象者・業務内容等を簡単にまとめ、Q&A方式でわかりやすく解説をしました。

ご希望の方には無料で差し上げますので、支援室（03-3905-7226）までご連絡ください。また、ピアネット北のホームページにも掲載しておりますので、ご利用ください。



成年後見制度講座のご報告と講演会のご案内

6 月 20 日（水）、27 日（水）に成年後見制度講座を開催しました。

1 回目は「成年後見制度の A B C」と題し、北区社会福祉協議会権利擁護センターあんしん北の所長おぼら小原氏をお招きし、成年後見制度の基本的な内容・手続きの方法等をお話しいただきました。講座の中では、知的障害者の方がデート商法に引っかかってしまう DVD 等を使用し、成年後見制度は高齢者だけではなく、知的障害者や精神障害者にも必要な制度だということをお話しいただきました。

2 回目は、「成年後見ノートを作成してみよう」と題し、太田弁護士をお招きしより具体的な成年後見制度の活用方法をお教えたいただきました。2 回目は参加者に事前に成年後見ノートをお配りし、ご自宅でできる範囲でご記入いただきました。当日は、そのノートを使いながらお話しを進めていただきました。



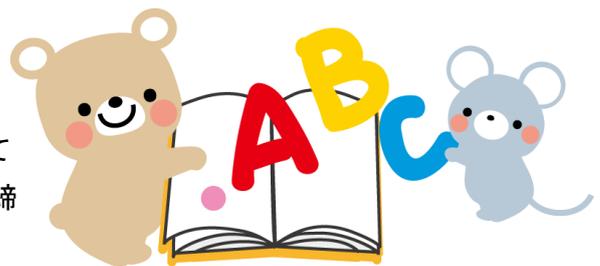
成年後見制度には①法定後見と②任意後見があります。

①法定後見制度

現在すでに判断能力が不十分な状態な人について、本人や配偶者または四親等内の親族等の申立てにより、家庭裁判所が審判とともに適任と認める人を成年後見人等（成年後見人、保佐人、補助人）に選任する制度です

②任意後見制度

本人（委任者）が判断能力のあるうちに、将来判断能力が不十分になったときのために備え、本人を支援してくれる人（任意後見受任者）と予め公証役場で契約を締結しておく制度です。



障害者向け成年後見講演会

親族後見のいろいろ

【講演内容】

・親族後見の事例

親族だから気をつけるべきこと
親族後見のよしあしと問題点

・親は何をしておくべきか

障害児の親として、ご自分や家族の将来、
また、財産管理、相続、遺言などについて一緒に考えます



【講師の先生紹介】 藤原淳先生

昭和 62 年小平市社会福祉協議会入職。小平市立障害者福祉センター、知的障害者 作業訓練室、相談支援担当。平成 6 年より同、障害児通所訓練、あすこの園、相談支援担当、平成 16 年より同、機能訓練室、相談支援を担当する。平成 12 年より社会福祉協議会事務局に勤務。平成 13 年、地域福祉権利擁護事業・成年後見制度・専門員。平成 19 年、権利擁護センターこだいら担当主査。平成 20 年より同センター係長を務める。現在、小平市基幹型包括支援センター中央センター、センター長、小平市成年後見制度推進機関、運営委員会運営委員。

【日時】 平成 24 年 9 月 8 日(土) 13:30～16:00(13:15 受付開始)

【会場】 北とぴあ 14階 スカイホール

【対象】 北区在住、在学の障害者とその関係者

【定員】 80 名

【参加費】 無料

【申込方法】電話、FAX またはメールでお申込み下さい。

・メール・FAXにてお申し込みされる方は、氏名、住所、お電話番号、参加される方の区分(障害者(児)・家族・福祉関係者・その他)をご記入ください。

・メールの場合は、件名に必ず「障害者向け成年後見講演会 ～親族後見のいろいろ～ 申込」と記載願います。

【申込締切】 8 月 31 日 (金)

【問い合わせ・お申し込み先】

北区障害者地域自立生活支援室

Tel&Fax : 03 - 3905 - 7226

(受付時間 : 月～金 10 時～19 時、土 10 時～17 時)

障害者総合支援法が公布されました

「障害者総合支援法」が平成24年3月に閣議決定され、同年4月に衆議院にて修正・可決、同年6月に参議院にて可決・成立、同月27日に公布されました。

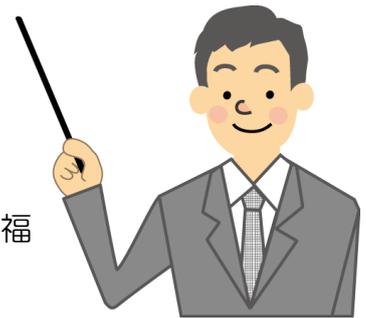
この法律では、平成25年4月1日から、「障害者自立支援法」を「障害者総合支援法」とするとともに、障害者の定義に難病等を追加し、平成26年4月1日から、重度訪問介護の対象者の拡大、ケアホームのグループホームへの一元化などが実施されます。

《概要》

「障害者自立支援法」を「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）」とする。

《障害者の範囲》

「制度の谷間」を埋めるべく、障害者の範囲に難病等を加え、障害福祉サービス等の対象とする。



《障害支援区分の創設》

「障害程度区分」のについて、障害の多様な特性その他の心身の状態に応じて必要とされる標準的な支援の度合いを総合的に示す「障害支援区分」に改める。

《障害者に対する支援》

(1) 重度訪問介護の対象を現行の重度肢体不自由者に加え、重度の知的障害者・精神障害者に対象を拡大する予定。

(2) 共同生活を行う住居でのケアを柔軟にできるよう、共同生活介護（ケアホーム）を共同生活援助（グループホーム）へ統合。

(3) 地域生活への移行のために支援を必要とする者を広く地域移行支援の対象とする観点から、現行の障害者支援施設等に入所している障害者又は精神科病院に入所している精神障害者に加えて、その他の地域における生活に移行するために重点的な支援を必要とする者であって厚生労働省令で定めるものを追加。

(4) 市区町村が実施する地域生活支援事業の必須事業として、①障害者に対する理解を深めるための研修・啓発、②障害者やその家族、地域住民等が自発的に行う活動に対する支援、③市民後見人等の人材の育成・活用を図るための研修、④意思疎通支援を行う者の養成（手話奉仕員を想定）を追加。

※障害支援区分の創設、障害者に対する支援①～③に関しては平成26年4月1日より施行。



国際福祉機器展 2012 のお知らせ

毎年、世界中の福祉機器が一堂に集まる「国際福祉機器展」。今年は下記の日程で行われます。なかなか見ることのできない福祉用具もたくさんあり、また実際に体験することもできます。この機会にぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

第39回 国際福祉機器展 H.C.R.2012

期日:2012年9月26日(水)～9月28日(金)

10:00～17:00

会場:東京ビッグサイト東展示ホール(有明)

入場料:無料



福祉機器の展示の他に下記のセミナー・シンポジウムの開催が予定されています。

①利用者・家族向け講座「福祉機器 選び方・使い方セミナー」の開催

福祉機器の選び方・使い方についての知識や情報提供のため、「福祉機器 選び方・使い方セミナー」を開催するなど、利用者・家族向けに多彩なテーマでセミナーを開催。

②福祉施設役職員・福祉機器企業関係者等向けのセミナーの開催

福祉施設職員、福祉機器企業関係等への情報提供やスキルアップのためのセミナーを開催。

③海外の保健福祉制度・施策に関するシンポジウムの開催

海外の保健福祉制度・施策に関する知識や情報提供のため、国際シンポジウムを開催。

④時代の変化に応じた特別企画を開催

最先端技術を使用した「福祉機器開発最前線」コーナー、災害時に役立つ福祉用具を紹介する「ふくしの防災・避難用品」コーナーなど、多彩な企画・催事を開催。



NHKハート展 詩を募集しています

「NHKハート展」は、詩とアートを組み合わせた展覧会です。
この展覧会は、障害のある方もない方も、互いに理解しあい「ともに生きる社会」の実現を目指し、NHK福祉キャンペーン「NHKハートプロジェクト」の一環として実施されています。

【募集内容】 障害のある方が書いた詩。

- ・年齢は問いません。詩のテーマは自由です。タイトルをつけてください。応募は1人10編までです。
- ・100字程度(短くても可)の自作の詩で、インターネットなども含め、未発表のものに限ります。

【応募方法】 応募作品と一緒に下記を忘れずにお書き添えください。

1. 詩のタイトル
2. 名前(ふりがな)
3. 郵便番号・住所
4. 電話・FAX番号・メールアドレス
5. 年齢
6. 性別
7. 障害の種類

(肢体不自由／知的障害／発達障害／視覚障害／聴覚障害／精神障害／内部障害／その他)



※ホームページからも応募できます。

<http://www.nhk.or.jp/heart-pj/art/heart/poemform/index.html>

【応募締切】 平成 24 年 9 月 7 日(金)必着

【作品の応募先】 〒150-0041 東京都渋谷区神南1-4-1 第七共同ビル
NHK厚生文化事業団「NHK ハート展」係

【問い合わせ先】 電話 03-3476-5955 (平日午前10時~午後6時)
メール info@npwo.or.jp

編集後記

北区障害者地域自立生活支援室から“支援室だより”第55号をお送りしました。今年も国際福祉機器展が開催されます。日常の便利グッズから福祉車両、ベッド、車いすなど様々な福祉機器を一度に見ることができる機会です。全て見るのには時間がかかりますが、お時間のある方はぜひ足を運んでみてください。

* * * * *

ロンドンオリンピックでの日本の活躍がすごいですね♪北区には国立スポーツ科学センターがあり、オリンピック選手の合宿などもおこなわれているので、選手に少し親近感が湧きます。ただ今回のオリンピック、時差の関係で競技が夜中に行われているので、なかなか観戦できないのが残念です…。☺

発行:北区障害者地域自立生活支援室 TEL&FAX:03-3905-7226